



ブランド商店街あいち

天王通商店街振興組合

(津島市)



高校生のパワーで活気あるまちづくり

【立地・歴史、取組みの背景】

名鉄津島駅から津島神社を結ぶ約1kmの通りに連なる商店街。昭和29年に組合を設立、生活支援型の商店街として発展、賑わいを見せていた。

近年は、周辺住民の高齢化などにより、往時の活気は失われつつあり、一時は100名以上あった構成員も、現在は約50名となっている。

【特徴ある取組み】

高校生パソコン教室

商店街内に市の支援を受けて設置された市民サロン「ダンケ」と、その向かいにある理事長が経営する喫茶店から、楽しげにパソコンの操作を質問する声が聞こえる。また、それに応える講師の声は、さらに元気で明るい。

ここ天王通商店街には、年間延べ30日ほど商店街に津島北高校の高校生が先生を務める「パソコン教室」が出現する。平成14年、商店街活性化のアイデアに腐心していた理事長のところに、パソコン販売会社からは中古パソコンの提供、高校からは商業課程生徒のパソコン講師の申し出があり、スムーズに話がまとまった。立ち上げ当初から受講希望者も多く、毎回定員が埋まる状況が続いており、既に延べ受講者数は、約1,000人となっている。



市民サロン「ダンケ」



喫茶店でのパソコン教室

高校生バザーの実施、夏祭りへの高校生参加

最近では、春、秋に津島北高校生主催のバザーを実施しており、若いパワーが商店街に賑わいを呼び込んでいる。また、商店街の夏祭りにも津島北高校や清林館高校の生徒が参加してイベントを盛り上げ、店主のモチベーションも上昇している。



清林館高校生徒のパフォーマンス



高校生ボランティア



バザーは毎回大盛況

【取組みのポイント】

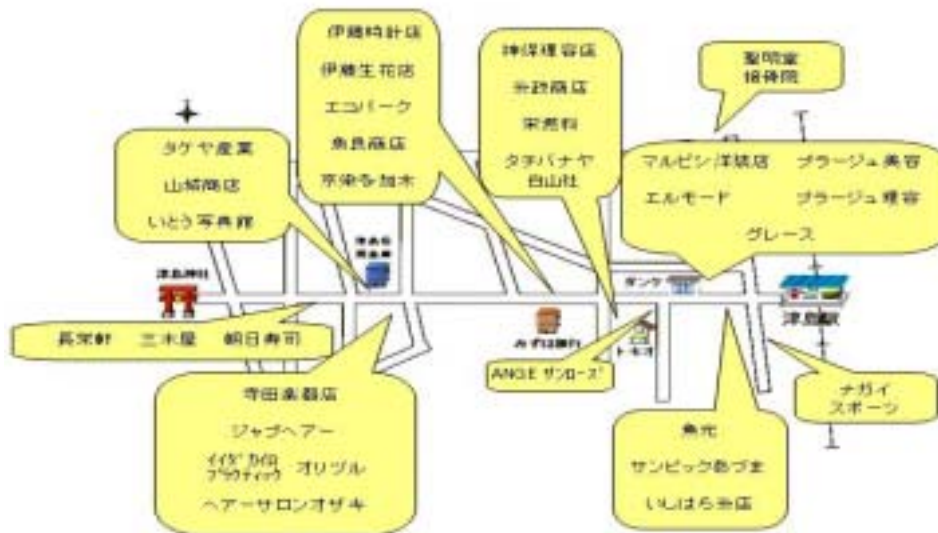
- ・高校生と継続的に連携。高校生にとってもコミュニケーションの取り方を学ぶよい機会となっている。
- ・店舗の比較的空いた時間を活用して地域の方に喜ばれ、商店街にとっても来街者を増やそうという取組み。

【今後の課題、方向性など】

- ・販わいづくり、商業振興につなげる取組みの具体策として、「つし丸」スタンプカード事業を周辺商店街と連携して実施中。



「つし丸」



〒496-0807 津島市天王通り 6-43

天王通商店街振興組合 代表理事 伊藤 彰英

電話 0567-26-1238 ファクシ 0567-26-1238

URL <http://www.tsushima-cci.or.jp/kitapc/>